

酒田港の目指すべき方向性

- 方向性1** 新規貨物の創出と港湾機能の強化
- 方向性2** リサイクルポートの高度化
- 方向性3** 交流機能の拡充・強化
- 方向性4** 安全・安心の向上

施策1-2 岸壁利用の効率化

ふ頭利用の見直しや新規岸壁の整備により、岸壁利用の効率化を図る。

施策1-1 国際ターミナルの機能拡充

将来の環境変化を見据えながら、物流関連施設の誘致や国際ターミナルの機能拡充を図る。

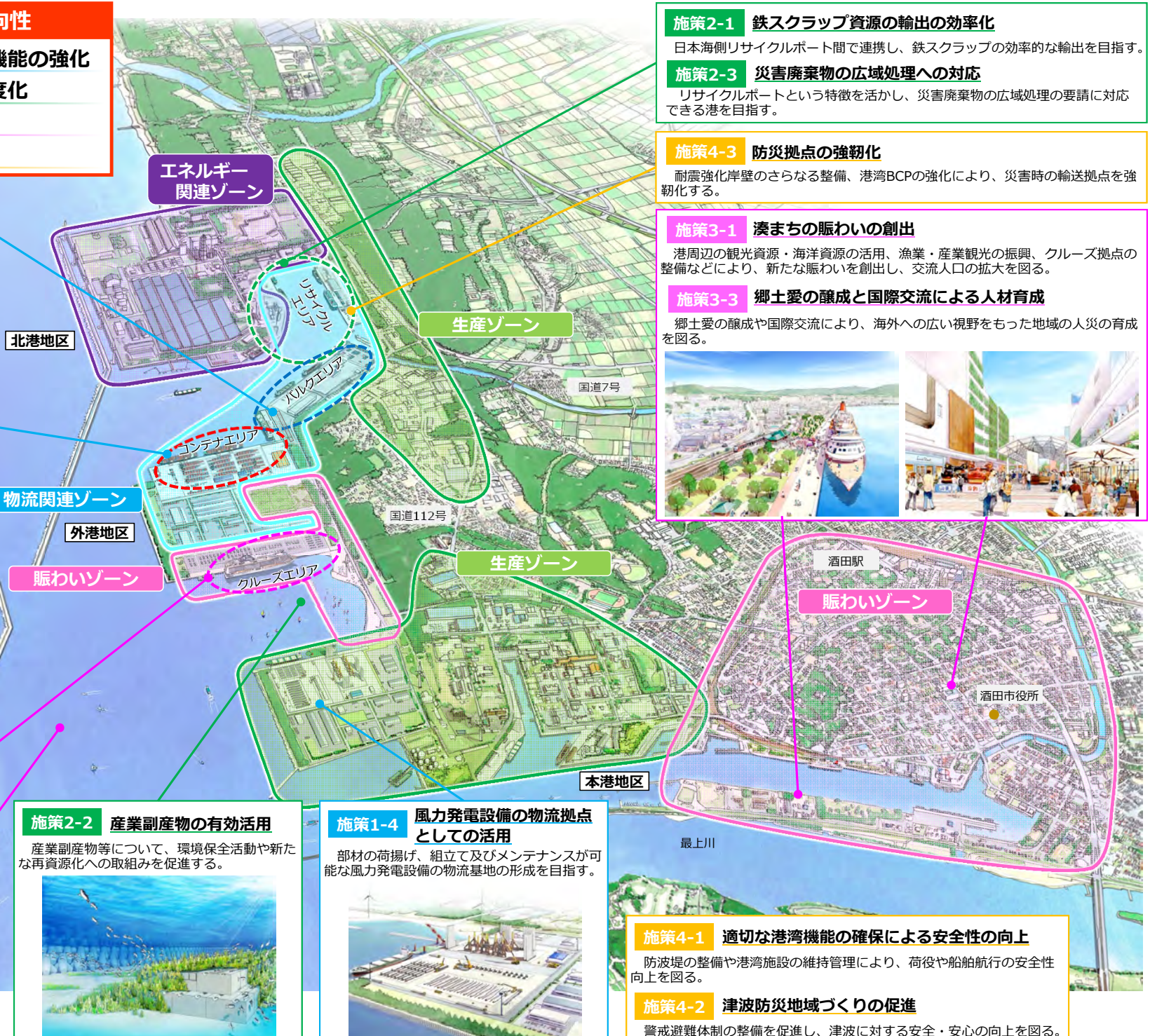
施策1-3 農林水産物・食品の輸移出拠点の形成

海上輸送に必要な施設整備やフェリー等の誘致により、山形県・近隣県の農林水産物・食品の輸移出の拠点化を目指す。



施策3-2 クルーズ船の誘致による賑わいの拡大

クルーズ船を誘致し、県内観光の振興と賑わいの拡大を図る。



施策2-1 鉄スクラップ資源の輸出の効率化

日本海側リサイクルポート間で連携し、鉄スクラップの効率的な輸出を目指す。

施策2-3 災害廃棄物の広域処理への対応

リサイクルポートという特徴を活かし、災害廃棄物の広域処理の要請に対応できる港を目指す。

施策4-3 防災拠点の強靱化

耐震強化岸壁のさらなる整備、港湾BCPの強化により、災害時の輸送拠点を強靱化する。

施策3-1 湊まちの賑わいの創出

港周辺の観光資源・海洋資源の活用、漁業・産業観光の振興、クルーズ拠点の整備などにより、新たな賑わいを創出し、交流人口の拡大を図る。

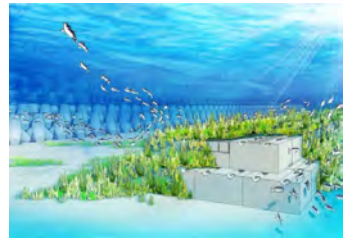
施策3-3 郷土愛の醸成と国際交流による人材育成

郷土愛の醸成や国際交流により、海外への広い視野をもった地域の人の育成を図る。



施策2-2 産業副産物の有効活用

産業副産物等について、環境保全活動や新たな再資源化への取組みを促進する。



施策1-4 風力発電設備の物流拠点としての活用

部材の荷揚げ、組立て及びメンテナンスが可能な風力発電設備の物流基地の形成を目指す。



施策4-1 適切な港湾機能の確保による安全性の向上

防波堤の整備や港湾施設の維持管理により、荷役や船舶航行の安全性向上を図る。

施策4-2 津波防災地域づくりの促進

警戒避難体制の整備を促進し、津波に対する安全・安心の向上を図る。